

## 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

## 【特徴(強み)】

1. 静岡県においては、平成27年度から地域移行に係る長期入院精神障害者地域移行総合的推進体制検証事業、平成29年から精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業を実施！
2. 1の事業で蓄積したノウハウを他圏域に提供し、実施圏域も全圏域に拡大！

課題	課題に解決に向けた取組状況	取組の成果
高齢分野との連携の不足	①H29年度に高齢分野との連携をテーマにした、精神障害者地域移行定着推進研修を実施。 ②H30年度から「精神障害者の障害特性と支援技法を学ぶ研修事業」を実施。	①参加者 高齢 52名、障害 174名 ②参加者 H30 高齢 52名、障害 65名 R1 高齢 50名、障害 47名
圏域ごとに地域資源がまったく異なるため、圏域ごとの連携をどうしていくか	・H30年度に各圏域の好事例の紹介等により、各圏域の意欲喚起を図ることを目的とした精神障害者地域移行定着推進研修を実施。	・参加者 132名
ピアサポーターの活動に係る環境整備が不十分	①R元年度にピアサポートをテーマに精神障害者地域移行定着推進研修を実施。 ②R元年度にピアサポーター養成研修の全県統一したカリキュラムの作成及び全県を対象とした養成研修を実施。	①参加者 125名 ②修了者(ピア) 基礎編 58名 実践編 24名 ※実践編は基礎編を修了者が要件

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①研修参加者(地域移行定着推進研修)	125名	140名	会場の都合により人数を減らしたため、目標値には届かなかったが、研修目的は達した。
②研修参加者(障害特性と支援技法研修)	97名	200名	前年度に引き続き実施したためか、申し込みが少なく目標値には達しなかった。
③研修参加者(ピアサポーター養成研修)	・58名(基礎編) ・24名(実践編)	・40名(基礎編) ・20名(実践編)	参加者からは、継続した実施の声が多く、目標は達せられた。